

社内 SE としてシステム管理と コミュニケーション強化による 社員の IT スキル向上

1 抽出された経営課題

全社のシステム管理、全社員の デジタルネットワークを見守る社内 SE の採用



当社では主力事業である建設業以外に複数の事業を行っており、各々で異なる基幹システムを採用しています。また、600名を超える従業員間の社内ネットワークを保有し業務にあたっています。当社は経営管理部内にIT専門担当2名をおき、全社員のヘルプデスクの役割を担っています。そこで当社のシステム化に30年以上前から従事してきた現担当が退職するにあたり、早急にIT人材の採用が必要となりました。また、現担当の持つノウハウの見える化や更なるDX化が課題で、神奈川県プロ人材活用センターに課題解決、人材採用の相談をしました。

2 プロ人材に与えられたミッション

マニュアル化による社員のスキルアップと更なる DX 化に向けた企画提案



荒新氏は前職の卸売業でも社内SEとして活躍し、協会社向けのヘルプデスク的な役割も担っていました。また過去にITの知識を活かしプログラム系専門学校の講師を勤めていた為、人に教える事を得意としています。当社に入社後は引き継ぎ業務と合わせ、ヘルプデスクの業務に取り組んでいます。今後の新たなミッションは業務標準化を目的としたマニュアルの作成や、更なるDX化を解決すべく、より生産性向上に繋がるシステム構築の企画等です。よって荒新氏は外部セミナーに積極的に参加し、情報収集する事で次世代のシステムを検証しています。

3 プロ人材がもたらした効果

コミュニケーション力を活かした社員からの 信頼と IT のスキルアップ



荒新氏の人柄はとても謙虚で人当たりもよく、コミュニケーションに長け、引き継ぎもスムーズなため安心感があります。また、持ち前の人に教える能力で、社員の問い合わせにも、わかりやすく寄り添った解決を実現しており、今では全社のIT担当として信頼度が高まっています。今後はよくある問い合わせには簡易的なQ&Aを作成、共有する事で問い合わせ時間の削減や、相談しやすい環境を生み出し、それをブラッシュアップしていくことで社員が持つ疑問の気づきに繋げる事や、相談時に直接会う事で顔の見える信頼を築いていこうと考えています。

社員へのヘルプデスク、基幹システムのサーバー管理、不具合改修等を担っています。社員の問い合わせに対して専門用語は極力使わずに、社員の疑問を多く引き出し相談しやすい環境を生み出しています。



工藤建設株式会社

総合建設業（建築、土木等建設工事の請負）、建物総合管理業、不動産業、介護事業

所在地 神奈川県横浜市

創業年 1966 年

従業員数 672 名

プロ人材【入社時のプロフィール】



あらしん のりひこ
荒新 則彦 氏
役職名: 経営管理部 主任
年齢: 50 歳代
還流ルート: 転居なし
家族構成: 妻
出身地: 神奈川県
業務遂行手段:
事務所での業務

主な経歴:

卸売業にて社内 SE を担当。ソフトウェア、ハードウェアの営業販売、総務担当を歴任する。

今までに培った知識、経験を活かし、IT 業務に集中できる転職を検討していました。そんな時、当社の求人を知り応募しました。人のあたたかさや優しさを感じ、また自分のキャリアを活かせると感じたため入社を決意しました。今後は持ち前の教える力、コミュニケーション力を活かし、社員の成長を通して自分の成長に変え、会社の成長にも繋がるような働きかけをしていきたいと思っています。

企業からの声



経営管理部 帳
たまたに ひろし
玉谷 博 氏
荒新氏はとても落ち着いた方が、誰にでも接しやすく、見ていて安心感があります。引き継ぎも毎日打ち合わせをし、マニュアル作成も共同作業で進めています。前任者の経歴が長かったのでまずはしっかりと引き継ぎして貰いたいです。また今後は社内で顔を広めていき、IT やシステムの事なら何でも聞いて貰えるような存在になって欲しいと思います。